

サケ稚魚放流情報 No.1



平成29年3月3日
岩手県水産技術センター
漁業資源部
TEL: 0193-26-7915
FAX: 0193-26-7920

表面水温は低下傾向にありますが、いずれの湾でもサケの適水温の範囲内にあります。
動物プランクトン沈殿量は、時期的には少ないものの、概ね平年・前年と同程度～上回る値となっています。
飼育密度が超過する場合は分散放流を進めてください。

1 表面水温 (°C)

	野田湾	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(2/14, 15, 27)	7.7	7.2	7.8	7.5	8.4	7.8
平年*	-	6.4	6.4	6.0	6.8	7.1
前年同期	-	7.3	7.9	7.8	8.3	7.8

平年比では平年並～2°C程度高め、前年比では同程度で推移しています。いずれの湾でもサケの適水温 (5～13°C) の範囲内にあります。

2 動物プランクトン沈殿量 (ノルパックネット鉛直 20m曳き、ml/m³)

	野田湾	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(2/14, 15, 27)	0.23	0.81	0.53	0.33	1.25	0.53
平年*	-	0.20	0.19	0.16	0.21	0.51
前年同期	-	0.03	0.22	0.28	0.12	0.20

前年・平年と比較して、概ね同程度～上回る値となっていますが、沈殿量が少ない時期となっています。

3 4種類の重回帰モデルにおける1ヶ月後の水温予測結果**

重回帰モデルにより1ヵ月後(3月下旬)の水温を予測したところ、全ての手法で「平年並み」(約6-7°C)と予測されました。

4 その他

- (1) 北上丸による沿岸海洋観測・動物プランクトン発生状況調査によるものです。
- (2) いわて大漁ナビ (<http://www.suigi.pref.iwate.jp/>) の定地水温情報・衛星画像や、当センター発行の海況情報等も参考にしてください。

*平年は過去12～14年間の同期の平均値。

**先端技術展開事業「天然資源への影響を軽減した持続的な漁業・養殖業生産システムの実用化・実証研究委託事業」による研究成果(モデル海域:山田湾)

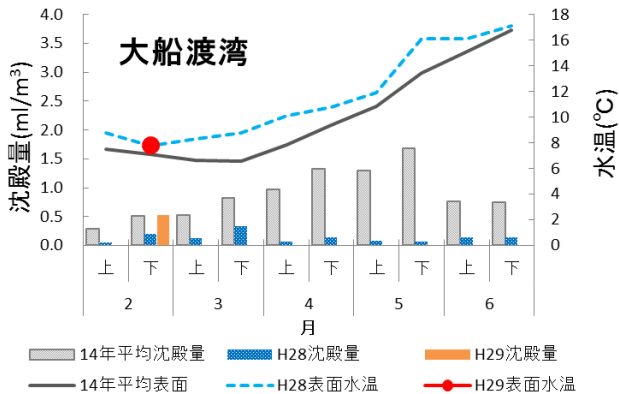
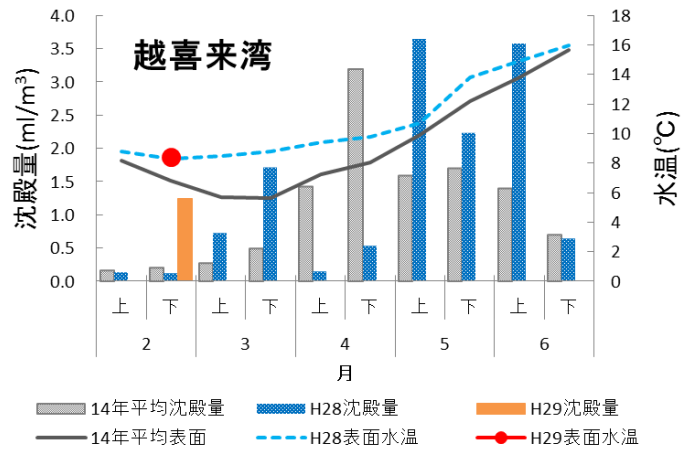
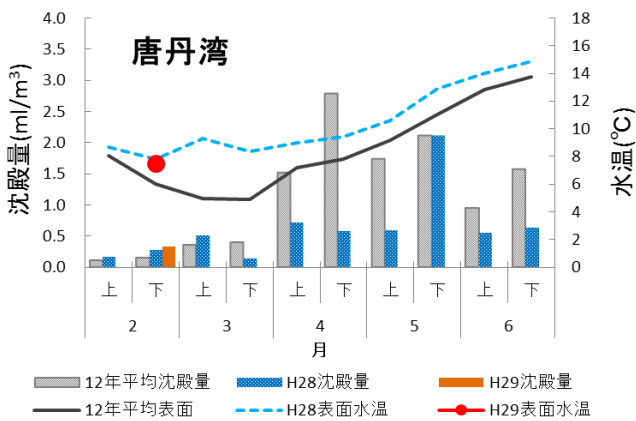
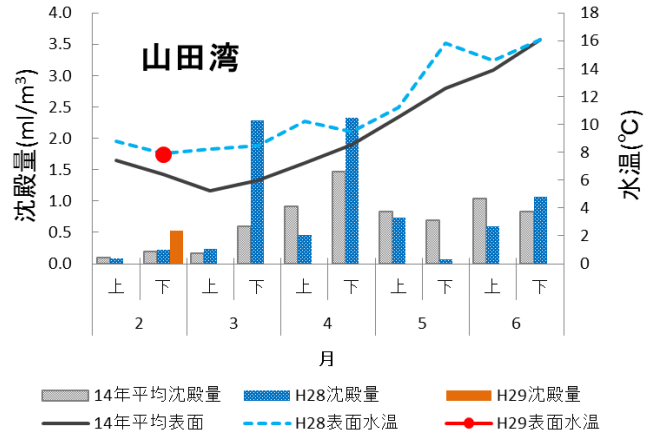
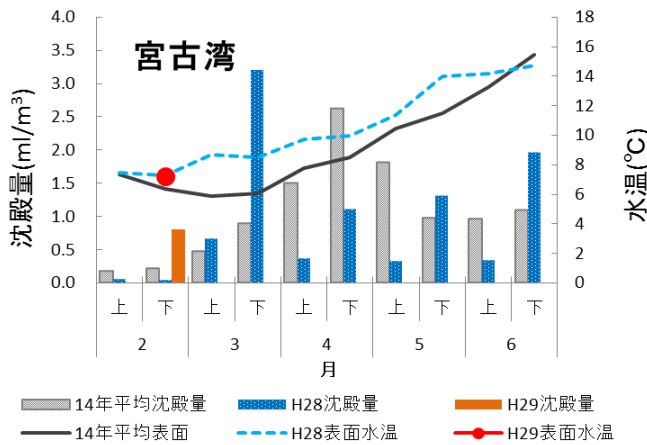


図 5 湾における動物プランクトン沈殿量，表面水温の季節変化